

第19回MerQuriusコンファレンス アンケートQ&A

MerQuriusコンファレンスのご視聴誠にありがとうございました。

ご参加者様から多くのご質問を頂きました。なかでも特に多くの方から頂きましたご質問について回答いたします。

2021年11月

JFEシステムズ株式会社

ご質問事項	回答
アレルギーに関する今後の動向について教えてください。	アレルギー品目に「くるみ」の義務表示が検討されていますが、具体的な実施目途は未だ情報を得ておりません。MerQuriusでは今後の実施時期の公表を受けて対応を計画いたします。
遺伝子組み換えについて、各社対応状況を教えてください。	<ul style="list-style-type: none"> ・遺伝子組換え作物の品目として「からしな」が検討されています。MerQuriusでは今後の実施時期の公表を受けて追加を計画いたします。 ・遺伝子組換え制度改正対応は、改正内容が任意表示であり、大豆・とうもろこしに限られていること、9月に「非組換え」検査方式が通知されたこと以外には、まだ大きな動きはありません。 <p>これらの「非組換え」を凡そ表示しない方向でご検討されている企業様がいらっしゃいます。その中にはカルテや規格情報として残す目的でMerQuriusのバージョンアップを検討されている企業様もございます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・情報開示の面では、「非組換え」表示をしている場合に検査情報の提示を求める動きが予想されます。
食品添加物表示について今後の動向を教えてください。	<ul style="list-style-type: none"> ・食品添加物の不使用ガイドラインの策定/無添加表示の動向/化学調味料無添加に関しては、現在「食品添加物の不使用表示に関するガイドライン検討会」の動向に注目しております。その状況を受けて計画を検討いたします。 ・INS番号は現時点で未だデータ化の計画に至っておりません。引き続き国内動向をウォッチしてまいります。
食品標準成分（八訂）の対応予定はありますか。また対応時期はいつ頃ですか。	<ul style="list-style-type: none"> ・八訂については2021年11月末リリース予定のMercrius/Quebelのバージョン（V9.3）で対応いたします。 ・Mercrius/Quebelのバージョンアップにより利用可能です。※バージョンアップ後にMerQuriusNetのヘルプデスクにご連絡いただいで切替設定を行うことで、収集する原料規格書において八訂での登録が可能となります。 ・対応はお客様毎の採用方針・準備状況に従ってご判断いただけますが、行政からは、できるだけ新しい栄養成分の利用を求められていると認識しております。 <p>※バージョンアップ適用の他に個別の改修作業を要する場合がございます。詳しくは担当営業までご連絡ください。</p>
容器包材ポジティブリスト制度について対応予定はありますか。また、MerQurius Netでも対応しますか。	<ul style="list-style-type: none"> ・Quebelでは、最新の法規データダウンロードによって容器包材ポジティブリストに基づく法規チェックが行われます。（※自動判定ではございません。） ・MerQurius Netは、原料規格書の「基本1」[共]において別添書類「ポジティブリスト見解書」を添付する運用で対応しております。
法規改正について今後の動向を教えてください。	<ul style="list-style-type: none"> ・対象のアレルゲンはアレルギー欄にリストされている通りです。 ・今後の法改正については食品表示部会等で動向を確認中ですが、前述以外の新しい情報はありません。 ・食品衛生法の一部改訂については「食品衛生法等の一部を改正する法律」から器具容器包装のポジティブリスト制度を確認しております。容器包材ポジティブリスト制度に関する回答欄に記載の通り、Quebelの法規チェック機能の対象となっております。